

入園・入学おめでとう

4月は新しい出会いの季節です。町内の保育園で入園式が行われ、計50人の園児が入園しました。また、中学校の入学式が11日、小学校の入学式が12日にそれぞれ行われ、2つの中学校に計144人、6つの小学校に計138人が入学しました。期待に胸を膨らませ、新しい生活への第一歩を踏み出しました。



新入生を代表して、橋本真弥さんが「新入生誓いの言葉」を述べました(那須中学校)



お父さんお母さんに見守られ、今日から保育園に仲間入りです(伊王野保育園)



名前を呼ばれると、大きな声で「はい!」と返事ができました(東陽小学校)

4月1日施行 栃木県自転車条例



4月1日、乗車用ヘルメットの着用と自転車の点検整備の努力義務などを定めた「栃木県自転車の安全で適正な利用の促進に関する条例」が県で施行されました。

3月25日には、町職員をはじめ、那須塩原警察署員や那須ブルーゼンの選手らが、JR那須塩原駅や道の駅那須高原友愛の森でチラシを配布し、タスキをかけて自転車で走りながら、条例の広報活動を行いました。

きゅーびー農園 開園式



4月18日、きゅーびー農園の開園式が開催され、高内理事長と借主の小林さんが鍬入れの儀を行いました。当農園は住民の生きがいづくり等を目的に、野菜等を栽培できる小さな面積の農園を貸し出すもの。式では、農業に挑戦する12組がひとりずつ自己紹介し、交友を深めました。

今後、一般社団法人那須町農業公社や地主の平山幸男さんから地域住民のサポートを受け野菜を作っていきます。

ひとつもみ

一ツ樅の獅子舞



町指定無形文化財の一ツ樅の獅子舞。無病息災、疫病退散を祈念し馬頭観音様に獅子舞を奉納しました(3/20 一ツ樅地内馬頭観音堂)

旧芦野小学校 生まれ変わる



旧芦野小学校は、「那須町第7期高齢者福祉・介護保険事業計画」に基づき整備され、3月1日、地域密着型特別養護老人ホーム「あしの苑」として生まれ変わりました。4月23日には見学会が開催されました。